

天皇賜盃 第89回日本学生陸上競技対校選手権

開催日: 2020年9月11日(金)~13日(日)

場所: 新潟・デンカビッグスワンスタジアム

種目	名前	学年	記録	着順	備考
3000mSC	西出 優月	3年	10分10秒50	3位 (16名中)	
	森崎 綾乃	2年	10分59秒16	13位 (16名中)	

【山本コメント】

本大会は、学生陸上競技アスリートにとっての最高峰の大会である。日本学生陸上競技連合が設定する標準記録を突破した選手と地区インカレの優勝者にのみ出場権が与えられるが、今回は新型コロナウイルス感染予防対策ということで、各種目でさらに人数枠を設けて実施された。大会中止という選択肢もあったと思われるが、多方面の方々のご理解、ご協力の下、実施に至った。インカレらしい各大学による応援合戦が聞こえない寂しさはあったが、学生たちは競技できる場に感謝の思いを持ってベストを尽くしている様子がうかがえた。

西出は、序盤から積極的に上位でレースを展開し、中盤以降も順位を落とすことなく、昨年に続き2年連続での3位入賞を果たした。昨年よりも上位選手とのタイム差を縮めることができた。来年は最終学年になるので、さらに上の順位を目指せるといい。森崎は隊列の後方でレースを進める苦しい展開となったが、昨年よりは後半にペースダウンを食い止めて10分台にまとめ、順位も昨年より2つ上げた。来年は上位進出に期待したい。

インカレは、学生たちにとって自分たちがやってきたことを表現して評価を得られる最大で最高の場である。コロナ禍の中、今回の大会に出場できたにとっては選手は、かけがえのない「リアル」の場であったと思う。若者たちの成長のためには、こういった「リアル」の場はとても重要だ。開催に向けてご尽力いただいた方々に感謝申し上げます。